

令和5年9月21日（木）に、今後の大井町の公共交通の事業を実施する上で、おおいゆめバスの運行や相和地区における新たな交通手段などのご意見をいただくため、相和地区の方を対象とした意見交換会を開催いたしました。

以下、ご参加いただいた方のご意見を記載しております。

・おおいゆめバスについて

事務局よりゆめバスの運行開始から8月までの実績・現状を報告した。

町民より出た意見

- ・相和は道路が狭いため、小さいバスで集落に入り込むようなルートにしてほしい。
- ・バスの到着時間が30分以上遅れてくることがある。
- ・狭い道を運行するため、対向車が来た場合、車側がバックしないといけない。
- ・小中学生が利用するときのバスと、日中一般の人が利用するバスで大きさは変えられないのか。
- ・小中学生の登下校ルートの運行はやめないでほしい。
- ・福祉バスの際はフリー乗降できたので、一部区間だけでもフリー乗降できるようにしてほしい。
- ・福祉バスからゆめバスになったら乗らなくなった人もいる。
- ・毎日運行してほしい。
- ・ゆめバスの小さい車での自動運転やEVバスの導入に向けて考えてほしい。
- ・地域で何人乗っているかを調査して、地域で何に困っているかを把握してほしい。
- ・ゆめバスを利用すると、病院、銀行の予約できるなど特典があったら乗る人が増えるのでは。
- ・バス停に待合所を設置してベンチなどが欲しい。

・地域の助け合いによる移送の実態について

事務局より相和地区における地域の地域の助け合いによる移送の実態について説明した。

町民より出た意見

- ・赤田地区で出かける手段のないため、親戚同士の声掛けで乗り合い、買い物に行っている。
- ・ボランティア運送を相和でやった場合は、高齢者でも相和地区の人間は農作業で忙しいため、運転手として手を挙げる人はいないと思う。
- ・地区によって生活スタイルが大きく異なるため、各地区に入り込んで実態調査してほしい。
- ・松田のやるオンデマンド交通は、大井町でも導入できないのか。